

健康寿命を延ばす施策は？



岡田 聡 議員

町長

検討課題として取り組む



やすらぎの里での「元気アップ教室」

【岡田】高齢化が進むにつれて、要介護認定率の上昇が懸念される。社会保障制度改革への対応や健康寿命を延ばす施策が重要である。要介護認定率の推移は。

【町長】平成21・22年度は0.3%、平成22・23年度は0.7%で40人ずつ増加している。

【岡田】予防事業二次・二次の評価は。

【町長】二次予防事業は委託先で6カ月ごとに評価し、次回につな

【岡田】運動を継続して行っている人の健康寿命は長いという調査結果だが、運動習慣をうながす施策にさらに力を入れてはどうか。

【町長】介護・保健事業および社会体育事業など、総合的に判断しながら検討したい。

【岡田】茨城県利根町のように、リハビリ体操の指導者に多くのボランティアを活用してはどうか。

【町長】積極的に取り組めればと考えている。

下水道の整備は？

町長

可能だが費用がかかる



花街道の下水道の終点

岩井 美保子 議員

【岩井】公共下水道事業・集落排水事業は、平成18年度で完了し稼働しているが、花街道は合併処理浄化槽となっている。花街道は名和地区のメイン通りになる可能性がある。下水道事業など環境整備がされていない地域は取り残される。整備するならば今ではないか。

【町長】名和インターチェンジ付近に、小学校・中学校・保育園を建設することによって、将来に向けて発展性のあるエリアに変わっていくという思いを持ちながら、取り組みを進めてきた。花街道線の山陰道の橋から北側は公共下水道に、南側は集落排水事業に接続できるが、管路がかなり延びるので、費用がかかる。